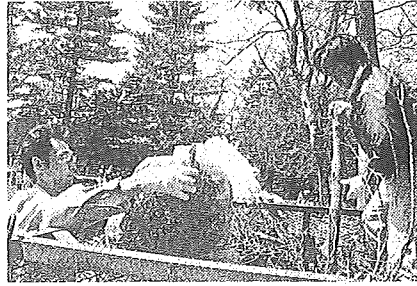


奉仕

◆宮坂建設工業(帯広市、宮坂寿文社長)が清掃奉仕

8日午前、帯広市内の帯廣神社と千勝護国神社境内で行った。

平田建設(野中栄忠社長)と寿エンシニア(小林



俊昭社長)のグループ2社との合同。職員約170人が参加した。写真。地域への恩返しとして1995年から続けている。

帯廣神社は鎮座100周年事業の参集殿建設が同社施工で行われており、高道伸常務は「工事現場付近では十分注意し、けがのないように清掃作業を」と呼び掛けた。

両神社の境内で樹木の枝払いや枯れ枝、落ち葉集め、あずまや、トイレの掃除などを職員が手分けして行った。「どんど焼き」の灰は職員が手分けしてスコップで袋詰めした。清掃後、参加者全員が帯廣神社で今年1年の安全を祈願した。